



3月1日大阪城公園「梅林」で撮影

「経済秘密保護法」は廃案に！

岸田文雄政権が、漏えいに罰則を科す国家機密の範囲を経済安全保障に関わる情報にも広げる「重要経済安全情報保護法案」（経済秘密保護法）を国会に提出しました（2月27日）。軍事や外交などの分野で情報の秘匿を目標にした「特定秘密保護法」の経済安保版です。「適正評価」の対象になる民間人が飛躍的に増えます。国民の知る権利や表現・言論の自由を侵害する「物いぬ社会」づくりを一層進めようとする重大な法案です。法案は、重要インフラや物資の供給網（重要経済基盤）に関し▽外部の行為（攻撃）から保護する措置やその計画・研究▽脆弱性（安全を脅かす欠陥）や革新的技術▽外国政府や国際機関からの情報などのうち、漏えいすれば日本の安全保障に「支障」を与える恐れがあるため、特に

秘匿が必要なるものを「重要経済安保情報」に指定するとしています。具体的な基準は示されていません。指定するのは首相や閣僚など「行政機関の長」で政府の恣意的な判断でいくらでも秘密の範囲を広げることが出来ます。指定の期間も内閣が承認すれば無期限に延長できます。米国の要求を受け2013年に成立した特定秘密保護法は、軍事、外交などの分野で日本の安全保障に「著しい支障」がある情報を「特定秘密」に指定し漏えい最高10年の懲役を科すものです。狙いは日米で国家戦略や軍事情報を擦り合わせ、軍事企業が国際的な武器の共同開発・生産に参加することです。「戦争国家」を許さず廃案にさせましょう。

（大石喜美恵）



大 阪 版
No. 505

発行所
治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟

〒130034
東京都文京区湯島2-4-4
平和と労働センター 金芳連会館

大阪府本部
〒543-0045
大阪市天王寺区与田町2-6-2
大阪（AFK）ビル 3F

TEL・FAX 06-6772-7555
FAX 06-6772-7553

E-mail
tudoosk@palplala.or.jp
大阪版ブログURL
http://doumainews.exblog.jp/

私たちの運動の基本

- ふたたび戦争と暗黒政治を許さないために
- 一、治安維持法体制の復讐に反対する
- 二、国は戦前の治安維持法が人権に反する悪法であったことを認めよう
- 三、国は治安維持法の犠牲者に謝罪と賠償をおこなうこと

3月理事会報告 署名集めの意義を確認しよう

3月理事会は、2日(土)

上山事務局次長の司会で行われました。学習はDVD「共謀罪法」を視聴し、大石喜美恵会長からの補足説明がありました。共謀罪とともに特定秘密保護法がありますが、2月27日に岸田政権は「経済秘密保護法」を国会に提出しました。国民の知る権利や表現・言論の自由を侵害する「物言えぬ社会」づくりをいっそう進めようとする重大な法案です。

岸田政権による安保3文書による基づく「戦争国家づくり」の一環であり、廃案にすることが必要です。

女性の会報告

3月15日に「春のつどい」の取組について説明、中平史さんの「軍拡と憲法」、竹村聖さんの「笑いヨガ」をメインに「楽しい集い」を計画参加者を広げてほしいとのこと

討論

国会請願が5月15日に予定されていますが、毎年、国会に提出した署名がその後どうなっているのかとの意見で、署名運動について何人かの発言がありました。

・同盟活動に毎年国会請願することが同盟にとってどう役立っているのか。

・世論を広げるため政治を変えることに意義がある。

・地域ごとの署名が多く集まり地方議会での国への意見書採択につながる。

・国会へ出した署名について中央に問い合わせをするのとにしようとなりました。

横山理事(北福島支部)

支部総会で「安保3文書」の学習をしました。4月には「種まく人」のDVD上映会をします。

岩下理事(国際部)

奈良で近現代史の学習会を

しているが、各地からの参加があり、点在の会員の減を食い止め、未加入者の仲間増やしの役割をしている。

佐々木理事(池田箕面支部)

プロジェクトなどを使つた映画会(会費200円10人くらい)といった企画をしてはとの提案。池田・箕面支部では、毎月役員会をやる中で色んな意見が出てくる。支部のある所は、役員体制を作つて役員会を、支部のないところでは、できるところから支部づくりの意見がありました。

北野理事(西淀川)

2月19日に柴田副会長に西淀川まで来てもらい、仲間増やして団体回りをしました。雨でしたが、自転車で共産党の地区事務所、民商、労連に行き地区の会議室で、ブックカフェ参加者に、話を聞いてもらい、署名を預かってもらい地区事務所まで2人の仲間増やしができました。

田中理事(高槻)

各団体に

預けている署名、新婦人から108筆、自動車教習所から100余の署名があったが、追加の署名をお願いした。

佐野副会長から、解放戦士の合葬祭の募金の提案があり、募金袋を回して10000円の募金がありました。

最後に大石会長から、国会請願に先立って、以前はしていた地元の国会議員事務所訪問で、事前の紹介議員のお願い訪問をとの話がありました。

第43回大阪府本部大会の

お知らせ

と き: 7月19日(金)13時30分~開会

会 場: 道頓堀ホテル

第1部: 大阪府本部大会 14時~

17時00分

※今回は4年ぶりに懇親会開催

第2部: 懇親会 17時30分~19時30分

北・福島支部第7回大会 (2月10日) 署名集め・仲間増やしも身近な人に訴えて:

横山久子

2月10日(土)、第7回北福島支部大会を開催。他団体の行事と重なり、参加者は少なかったが、初めての方2名参加されました。

開会に先立ち昨年亡くなられた前事務局長・杉岡卓さんの生前を偲び黙祷しました。杉島幸生支部長の開会あいさつの後、第一部は議事として、支部の活動報告とこれからの活動方針が提起されました。

5月の国会請願に参加したTさんが「請願の必要性和署名の重要性を感じている。もっと多くの人に知らせ、支部

から国会請願に代表を出せるよう、支部全員にカンパを訴えては」との発言があり、取り組むことになりました。

署名活動では、11月3日の憲法集会(扇町公園)に会員5名が参加、108筆を集めました。支部目標の400筆まであと70筆を早期にやり切ろうと確認しました。体調がすぐれず今回欠席のYさんから「いつも署名用紙を持って出会う人と呼びかけている。

今回、署名してもらった分を持つて行けず残念、皆さんによろしく」というメッセージが寄せられました。

仲間ふやしは、身近な人に積極的に訴えましようとし、会員との交流を深めるため、学習会を適宜開く努力をすることにします。

第二部は、杉島弁護士による「九条の力で平和を!」日本を戦争する国にしないために、いま世界で何が起きているのか、憲法九条のある国で

私たちが出来ること」と題した講演がありました。ロシアによるウクライナ侵略、パレスチナ、ガザへのイスラエルの無差別攻撃はなぜか、歴史的にどうなっているか、現状はどうなのか等、パワーポイントを駆使してわかりやすく解説され、その上で憲法九条を

持つ日本はどうするのか、安保3文書との関連を話されました。

来賓の日本共産党北・福島地区委員長 山田みのりさんから連帯の挨拶、国賠同盟大阪府本部からメッセージをいただきました。ありがとうございました。

共産党後援会の「早春の集い」でも署名あつめ

北・福島支部 山口ひで



も新鮮な幕開けとなりました。

清水ただしさんは現政権の政治情勢のお話をされ、面白おかしく痛烈な批判を笑いの中に込める巧みさが印象深く、多くの参加者も腑に落ちたと思います。

国賠同盟支部メンバーは、合間を縫って国会請願の署名用紙をテーブルごとに回って集めました。機転の利く所作で二十数筆を得ることが出来ました。

(写真は署名に応じる清水ただしさん)



治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟
第7回北福島支部大会
2024年2月10日

2月17日(土)に開かれた日本共産党北区後援会「早春のつどい」に参加しました。

国鉄大阪合唱団「号笛」の力強い歌声でオープニング。暗いニュース続きで明け暮れ日々を過ごした身には、とて

2024年大阪多喜二祭開催 多喜二の「反戦活動と文学」

今年も大阪多喜二祭が行われました。2月5日大阪市の城東区内で行われ、200

人を超える参加者が小林多喜二を偲び、二度と戦争と暗黒政治を許さないと誓いあいま

した。

実行委員会をだいひょうして、大石喜美恵同盟会長が現代に戦前の治安維持法の内容が復活してきていると、ここそ小林多喜二の志を受け継ぎ新しい戦前を許さない運動を広げていこうと呼びかけまし

た。

第一部の文化行事では「ちばりよ」沖縄合唱団」が、沖縄で創った創作曲を披露し、自然と文化を破壊する米軍基地問題や、おきなわへの連帯を歌いました。

今年の記念講演は作家であり文芸評論家の岩崎明日香氏が「多喜二の反戦活動と文学」と題して講演しました。多喜二は当時、弾圧と地下活動の中で、社会を描きながら戦争の本質や抵抗



運動を描き続けたと強調、反戦活動のリーダーとして多くの論文を残したことも紹介。多喜二が最後の一年に

書いた反戦三部作「沼尻村」「党生活者」「地区の人々」も紹介しました。また、岩崎氏はエンダーの視点からも経済的困窮から体を売らざるを得ない女性たちの苦しみから、社会を変えようと立ちがる女

参加者の感想

第一部 ちばりよ

沖縄合唱団について

◎合唱、ナレーション、写真も入り、よくわかりました。歌い慣れて上手な合唱でした。CD化して来年の多喜二祭で売って下さい。

(87歳)

◎とても感動して涙が止まりませんでした。「いのちの海よ！永遠に」心揺さぶられました。歌声は力。最後に「平和の沖縄を返せ」で力強く締めくくったのは良かったです。(77歳)

◎力強く、沖縄の叫びが胸に伝わってきました。合間の解説も語りも効果的でした。ギターソロも心地よく響きました。(82歳)

◎「空を飛ぶのは小鳥だけがい」は、詩の内容がとてもよかったです

性たちの姿を書き綴っていることも紹介しました。

今年も大阪マラソンと同日だったため、また雨の中来場者には昨年同様ご不便をおかけしました。

す。若い世代や保育の現場で働く人たちにも聞いてもらいたいと思いました。知らない歌ばかりでした。(55歳)

第二部 岩崎明日香さんの記念講演について

◎40年前に多喜二を読んだ時は学生で、不屈の闘志に感銘を受けたが、運動に伴う困難を乗り越えて成長する視点に初めて気づかされました(読み浅かった)。もう一度改めて読み直したい。(63歳)

◎多喜二の文学者としての表現のすばらしさと思想的な奥深さをかみしめるように語られ、大変興味深かったです。

(61歳)

◎自分は多喜二の作品をよく読めてはいませんが、引用の中で多喜二の考え方があらわれ



ている(切り口)を紹介しても
らい、理解を深めることができ
たよい講演でした。(69歳)

◎同じ世代の岩崎さんが、自分
と全くと言っていいほど異なる
生き方(興味の象、政治的スタ
ンスや関わり方)をされている
ことを知って面白かったです。
(36歳)

◎多喜二文学のジェンダー視点
を指摘され、ムダな言葉もなく
ていねいに解説されて非常に良
かったです。もう一度多喜二の
本を読みたくまりました。

◎若い女性が多喜二を研究し、
我々に講演してくださるのがと
てもうれいす。ともすれば
悲観的になり、ため息の出る
日々の中、勇気をもらえます。

平和の沖縄を返せ

作詞・作曲 立川孝信

珊瑚の海に 山原(やんばる)の森に
アメリカの基地は いらない
基地あるために 奪われたいのち
沖縄は 我らの島
平和の 沖縄を返せ
(繰り返し)
我らは負けない
勝利(かつ)までたたかおう



反戦三部作「沼尻村」「党生活
者」「地区の人々」、改めて読み
たいと思いました。ありがとう
ございました。(72歳)

アジアの平和と友好の 発展を願った碑と追悼文 追悼碑撤去追悼文

発出拒否の共通点

1月末頃、群馬県立公園
「群馬の森」「高崎市」に設
置されていた「朝鮮人追悼碑
」が、多くの市民の反対を
押し切って、群馬県「山本
一太知事」による「代執行」
で撤去されました。碑文に
は「過去を忘れること無
く、未来を見つめ、新しい相
互の理解と友好を深めてい
きたい」と刻まれていまし
た。群馬県による代執行に
よる「朝鮮人追悼碑」撤去の
ニュースを知った時、「酷い
ことをするな」との思いと
同時に、関東大震災で犠牲に
なった朝鮮人を追悼する式典
への追悼文を、17年から7年
連続で送っていない、東京都
の小池百合子知事のことを
思い起こしました。これら
の両知事の行為は、日本の歴
史的事実・負の遺産を消し去
ろうとする強い思いの持ち
主である事が伝わってきました。
「群馬の森」は、かつて

治安維持法と現代

24 春季号(宣伝)

国会議員請願活用号・予告

《巻頭 治安維持法成立 100年》

◆渡辺治インタビュー＝治安維持法体制

史に挑んだわが師・奥平康弘法学者

◆前川喜平・戦後教育と「新しい戦前」

今月号の学習テーマ

「政治とカネ」「自民党金権腐敗政治の構
造を暴く山本豊彦(「赤旗」日曜版編集長)

陸軍の岩鼻火薬製造所のあつ
た場所でした。碑文には過去を
忘れること無く、未来を見つ
め、新しい相互の理解と友好
を深めていきたい」と刻まれ
ていました。朝鮮人追悼碑
は、日本が行った植民地支配
と侵略戦争の加害の歴史から
学びさらなるアジアの平和と
友好の発展を願う「碑文」つて
県立公園内に建てられたもの
です。歴史を直視し、今後、
各地で同様の暴挙が行われな
いよう注視することが重要だ
と考えます。長崎屋勉

横浜事件 戦時下最大の言論・思想弾圧(第二三回)

細川嘉六の生涯と論文「世界史の動向と日本」

⑫ 米騒動の先駆的研究(3)

上山 慧(府本部事務局次長)

「大正七年米騒動資料」は、このあと富山県の米騒動の経過を詳細に記述し、魚津・水橋(現・富山市)・滑川・富山などでの騒動をまとめている。細川は、自身の郷里・泊での騒動について、次のように述べている。

「かくの如き社会不安と動揺の兆候とに脅迫されていた当時県内支配階級の強力な反動性は、いかなる軽微なる大衆運動にも加えられた弾圧の証明するところである。例えば、十月二日、泊町の窮民が同日白米一升四十三銭から四十五銭に暴騰し生活がやり切れなくなった結果、先ず五、六十名の女房達が同日夜九時から町内の主なる米商に至り、米を他へ移出せず米価引上を差控えることを主張したところ、警察側から米価貴は米商の関知するところにあらず、明日何とか方法を講ずべしと慰撫され、十一時頃解散し、四日昼更にこれと同様の

事件があった。この女房達の、米価騰貴の場合における抗議形式として慣例となつてゐる、平穩な大衆的意思表示は、この警察の情深い「慰撫」あつて直後、米騒動首魁者として六日泊町字東草野原石次郎母水島ウメ(六十三歳)、同村源之助妻松原キノ(六十三歳)、同町字岡田由太郎母港川レイ(六十三



富山県魚津市にある「米騒動発祥の地」

歳)、助松母土居ツル(六十歳)、佐之助妻扇谷フヨ(五十七歳)、宮崎村島松妻宮川ヲノ(五十歳)の六名の老婆達が引致取調を受けた上、一先ず拘留五日乃至十日に処せられたという厳罰によつて罰せられてゐるのである(十月七日北陸毎日新聞による)。かくの如き平穩な女房達の大衆運動とそれにもかかわらずかくの如き弾圧を老婆の上に加える資本家地主の警察の弾圧との鋭い対照は、当時富山県下の資本家地主社会の恐怖状態を外にしては説明できるものではない。」

この記述は、泊での米騒動の経過とともに、細川の米騒動に対する見方を象徴している論調といえよう。北陸地方で発行されていた新聞をもとにして書かれていたので、大原社会問題研究所が収集した資料を参考にして書かれたと思われる。

第三の「支配階級の米価対策」では、まず「勤労民衆と最も直接な関係に立つ市町村当局は、先ず米騒動の勃発につれ民衆の要望に迫られて対策の実行に出で、次いで県当局はこれに加勢したのであ

る。そして地方当局の米価対策は各地方の極窮民の救恤と米の廉売との二つである」と前置きしている。市町村のなかには、三日市町(現・黒部市)のように、騒動勃発前に「外米を買入れ窮民に売却しつつし、更に買入れに着手し外米の買入と販売とを以て米価の暴騰に対抗していた」という。しかし、東西水橋や滑川など大多数の市町村は、「米騒動の勃発又はその脅威に駆られて」米価対策を取つた。魚津などに至つては、当初は「米価暴騰に堪えずして街頭にくり出した漁民女房達を、警察によつて追い散らしていた」が、東西水橋と滑川の状況を見て、「救恤規定の適用のみならず、米の廉売を決定した」という。

市町村とは別に、県当局の米価対策については、外米の廉売策と皇室寄付配分金であり、「県庁の廉売策と各市町村当局の同策との併合協力」は、地方によっては多少事態は異なるも、大体において米価暴騰の勢を抑える有力なる一要因となった」という。

(つづく)



母親運動に励まされ、元気をもらって

吹田・摂津支部

橋本 恵美子

1954年3月1日、アメリカによる水爆実験を機に、「原子戦争の危機から子ども

の生命を守る母親の大会」として、翌55年6月7日〜9

日、第1回日本母親大会が東京で開催されました。母親を「母性をもつすべての女性を対象にした呼び名」として位置づけ、ひとりぼっちの母親

を無くそうと、今年68回大会まで「生命を生み出す母親は生命を育て生命を守ることをのぞみます」のスローガンを

かかげ、女性団体だけでなく労働組合、社会運動団体、市民団体などで実行委員会を構成し、全国各地で運動が進め

られてきました。わが国賠同盟も実行委員会の構成団体です。第1回大会は、2千人の参加者で「涙の大会」と言われ

ました。

第1回日本母親大会が開催された年の7月に、日本婦団連会長「平塚らいてう」さん



日帝植民地下の朝鮮で、貧しい家の娘チョンブンと裕福な家の娘ヨンエは、だまされて共に満州に送られ、(慰安

日本軍慰安婦にされた少女たちの友情物語
『雪道』上映会 4月20日(土) 大阪グリーン会館で

らの呼びかけで第1回世界母親大会がスイス・ローザンヌで開かれ、68カ国から1060人が参加しました。

日本大会は、第7回まで東京で開催。1962年の第8回大会は、初めての地方開催。京都・大阪で延べ3万人が参加しました。大会では、

母親の切実な要求が取り上げられ、全国各地の運動の交流があり、学び、実践するエネルギーをもらえる大会として、私は、何回参加したか記憶にないのですが、その都度元氣と勇氣をもらい、また参加したくなる大会です。

勤評反対、小児まひ生ワクチン輸入・投与要求、保育所・学童保育づくり、沖縄返還、ベトナム反戦運動、高校全入、公害反対、小選挙区制

婦」として、過酷な日々を送ります。生き延び年老いたチョンブンは、隣に住む少女の様子が気がかりです…。

歴史を過去のものとせず、現代につながる物語とした『雪道』(韓国映画、ユ・ボラ脚本、イ・ナジョン監督)は、すでに劇場公開もされましたが、感動の輪が広がり、全国各地で自主上映会が開かれています。

反対、物価問題、学校給食無償化、社会保障制度拡充等々その時々情勢を反映して、課題は、多岐にわたっています。

第69回日本母親大会は、9月28日〜29日、和歌山で開催されます。第68回大阪母親大会は、6月29日・クレオ大阪で開催されます。理不尽な政治と闘う勇氣と元氣をもらいに、今年は日本大会に行きたいと思っています。

志による実行委員会主催での上映会が決まりました。

とき 4月20日(土) 10時30分、13時30分、18時30分

ところ 大阪グリーン会館 2階ホール

前売り券 1000円(当日1200円)

主催 『雪道』北区上映実行委員会

問合せ 新婦人北支部 06-6354-17172

★13時30分の回上映後、平井美津子さん(大阪府公立中学校教師)のお話があります。

このたび、大阪北地区の有

文芸欄

短歌 武田 俊郎

在宅介護の崩壊を許すな

軍拡に税金投じ赤字続く在宅介護をつぶす政治か

政治資金裏金づくりにもなお残る安倍政治の悪しき慣いは

俳句 安村 和義

不屈の目

梅咲いて多喜二兜太の不屈の目

戦争には渡さぬ辺野古うりずん南風

春潮や裂ける能登路の九条碑

小澤征爾魂つなぐ春の星

草萌ゆる戦跡ウオーク若者ら

川柳 岩佐 ダン吉

鶴彬この一句(117)

高粱の実りへ戦車と靴の鉾

・高粱(「こおりやん」中国産のモロコシ)農家の汗の実りへ容赦ない、日本軍の戦車…何をするのか”彬の一喝は鋭い(1937年)

へ私の時事吟

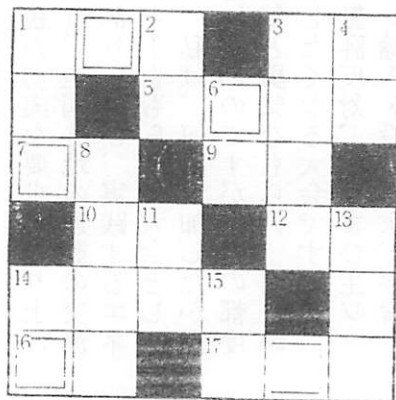
ホロコーストの民が殺戮目の前で

編集後記

2月末に釜山に行ってきました。今年オープンしたばかりの釜山近代歴史館は旧朝鮮銀行を改造した建物で、開港期から、日帝強占期(日本の植民地期)、朝鮮戦争、産業発展期、民主化の時代までの釜山の歴史を知ることが出来ます。入場無料です。機会があれば行って見て下さい。翻って、大阪にはこう

いう歴史館はあるでしょうか? 歴史館のリーフレットには(記憶や記念だけでなく、市民の思い出までを盛り込む釜山近代歴史館を目指します)とありました。わたしたちも国賠同盟として近代の歴史の継承(署名活動をするときも)をしていかねばと思いました。

(きしの)

クロスワード
パズル

カギを解き二重枠の字を並べてできる言葉答えましょう

【タテのカギ】①へたの長——②胡麻——③「この間」の音変化④鍵⑤ストライキの略⑥それを——が鉄砲で撃って⑦ははむ。基地建設を——⑧骨折りをねざらう。——会⑨河を渡る⑩自由に使える時間

【ヨコのカギ】①踊り③吸気⑤の対⑥聴取者⑦——人情に厚い⑧——に答える⑩——の花は赤い⑪——は小を兼ねる⑫最初。就職した——はまこつた⑬あんパンなどの甘い——パン⑭その家の気風や習慣

クロスワードパズル “正解者”の中から厳正な抽選により1名の方に『治安維持法と現代』2023年秋季号 N046 を進呈します。ハガキに(FAX・メールでも可能)“回答”と、余白には、身近に生起する出来事などを書いてお送りください。

〒543-0045 大阪市天王寺区寺田町 2-6-2ARK ビル 3階

治安維持法関係同盟大阪府本部機関紙編集部宛

TEL 06-6772-7555

E:mail tidouosk@opal.opal.plala.or.jp

署名推進ニュース NO.7 '24年3月15日・署名推進委員会

国会請願日は5月15日（水）に確定しました。当面の目標：1万筆を達成して参加したいものです。会員数で1位の大阪が署名でも地力を発揮したならば全国の運動を大きく激励することは確かです。頑張しましょう。

1. 3月2日（土）署名推進会議の報告 出席者7名

1) 5月15日をめざす署名目標値 2月末現在4461筆

2) 作戦内容 残目標5540筆以上達成のために

(1) 府本部の作戦 ①友好団体に協力依頼、3月中に団体訪問を実施する。

②集会・催しで署名行動 *3/3 エルおおさか・万博中止集会

*3/8・エルおおさか・国際婦人デー、*3/15・大阪国労会館・府本部春の集い、*5/1メーデー・5/3総がかり集会（予定）

(2) 新しい支部の結成を目指します。

2. トピックス

①大阪多喜二祭で約70筆の署名が集まりました。去年はから振りでしたが今年は受付の隣に署名コーナーを置き声をかけて大成功。

②北・福島支部（56人）が大奮闘中・・・2/末現在、828筆でトップを独走、一人当あたり14,8筆です。次は池田箕面（55人）が460筆、一人8,4筆。高槻・島本（115人）533筆、一人4,6筆。吹田・摂津（123人）が559筆、一人4,5筆です。